

第13回 奈良甲状腺研究会

謹啓 時下 ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。
この度、第13回奈良甲状腺研究会を下記の要領にて開催するはこびとなりました。
ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

敬白

当番世話人 近畿大学奈良病院 家根 旦有

記

日時： 令和5年9月2日（土）15:45～19:00

会場： ミグランス(橿原市役所分庁舎) 4F コンベンションルーム
奈良県橿原市内膳町1丁目1番60号
TEL：0744-47-2924

会費： 1,000円（学生は無料）

専門医認定：日本内分泌学会内分泌代謝科専門医認定更新単位2単位取得

～ご来場に際してのお願い～

- ・ご来場の際は、手指消毒にご協力ください。
- ・会場では、間隔を空けてのご着席をお願いいたします。
- ・受付にて会費1,000円を頂戴いたします。お釣りのないようご協力ください。
- ・当日は軽食をご用意しております。

共催： 奈良甲状腺研究会 あすか製薬株式会社

プログラム

製品紹介 (午後3時45分 ~ 午後4時00分)

『チラーヂンS 静注液200 μ g』

あすか製薬株式会社 学術情報担当

一般演題 (午後4時00分 ~ 午後5時00分)

座長 岡本内科こどもクリニック 畿央大学 客員教授 岡本 新悟 先生

- 1) 奈良県立医科大学 糖尿病・内分泌内科学講座 田中 俊志 先生
「TRAb, TSAb著明高値にもかかわらず甲状腺機能亢進を呈さなかった甲状腺眼症の一例」
- 2) 奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科 足立 詩織 先生
「喉頭温存再建手術を行った未分化癌の一例」

座長 奈良県総合医療センター 糖尿病・内分泌内科 部長 上嶋 昌和 先生

- 3) 近畿大学奈良病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科 教授 家根 旦有 先生
「著明な好酸球増多を伴った甲状腺未分化転化症例」
- 4) 岡本内科こどもクリニック 畿央大学 客員教授 岡本 新悟 先生
「ホルモン補充療法の落とし穴—特に甲状腺ホルモン補充療法中の問題点—」

教育講演 (午後5時00分 ~ 午後5時50分)

座長 天理よろづ相談所病院 内分泌内科 特定嘱託部長 辻井 悟 先生

演題 『薬剤による甲状腺機能異常について(仮)』

演者 近畿大学奈良病院 内分泌・代謝・糖尿病内科
診療科長 岸谷 譲 先生

座長 天理よろづ相談所病院 放射線部 御前 隆 先生

演題 『甲状腺癌の過剰診断/過剰診療、
その改善がなぜ遅々として進まないのか?』

演者 近畿大学奈良病院 客員教授
和泉市立総合医療センター甲状腺疾患センター 癌ゲノム医療センター長
覚道 健一 先生

特別講演 (午後6時00分 ~ 午後7時00分)

座長 近畿大学奈良病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科 教授 家根 旦有 先生

演題 『甲状腺がん診療アップデート：
アクティブ・サーベイランスから新規薬物療法まで』

演者 日本医科大学大学院医学研究科 内分泌外科学分野
大学院教授 杉谷 巖 先生